



令和元年度川俣町立福田小学校学校だより

しらさぎKids

NO. 6 8

令和2年2月13日

文責:校長 大内 雅之

福田小学校 大活躍!!

12日の全校集会では、各種コンクール等で入賞した子どもたちの表彰を行いました。すばらしい活躍です。おめでとうございます。子どもの「自己肯定感」(自分は価値があると思える心)は他人から認められることでさらに大きくなっていきます。大いにほめてあげてください。

■ ふくしまジュニアチャレンジ

- ・活動部門 福島民報社賞 福田小学校6年生
- ・アイデア部門 銀賞 6年 安部 翔愛
- ・アイデア部門 銀賞 6年 安部 楓真

■ ふくしまを17字で奏でよう 絆ふれあい事業■

- ・県北教育事務所奨励賞 6年橋本 琉伽 + お父さん
「盆踊り 父の奏でる 笛太鼓」「夏仕事 櫓囃子で 子の笑顔」
- ・県北教育事務所絆ふれあい賞 1年高橋 遙 + お母さん
「だきついて めくもり感じる ははのむね」「抱きつかれ 成長感じる ずっしりと」
- ・県北教育事務所絆ふれあい賞 2年安部 真帆 + お母さん
「ふわふわの 卵たっぷり オムライス」「卵割り 気づけばなくなる 1パック」
- ・県北教育事務所絆ふれあい賞 5年蓮沼さくら + お父さん
「見つけたよ ホタルの光 女神川」「見つけたよ 笑顔まぶしい 我が女神」



■ 福島県書き初め展

- ・学校奨励賞 福田小学校
- ・奨励賞 4年 菅野 爽

■ 歯科衛生図画、ポスター、書写、標語コンクール

- ・標語の部 優秀賞 6年 八塚 奏音
- ・図画の部 最優秀賞 3年 大久保 栄蓮
- ・ポスターの部 佳作 4年 黒澤 颯介

■ 国際平和ポスターコンテスト

- ・銅賞 5年 蓮沼 さくら
- ・銅賞 6年 橋本 琉伽



言霊（ことだま）

12日の全校集会では、表彰に続いて校長講話としてちょっと難しい話しをしました。「言霊」の話です。言霊とは、「言葉に宿ると信じられた霊的な力のこと」で、声に出した言葉が、現実の事象に対して何らかの影響を与えると信じられ、**良い言葉**を発すると**良い事**が起こり、**不吉な言葉**を発すると**凶事**が起こるとされているという話を3学期当初に立てためあてと関連させてお話ししました。半信半疑の子どもたちに、「ピグマリオン効果」「ゴーレム効果」という科学的な裏付けも少しだけ話しました。「言葉」が「脳」に影響を及ぼし、「行動」に結びついていく。子ども自身はもちろん、周りの大人も発する言葉は十分に意識していきたいものです。

■ 「言葉の力」 ■



口にした言葉が現実になる

自分にも/友達にも

- 「かっこいいなあ」「かわいいなあ」
- 「すごいじゃない」「いいねえ」
- 「なんかいけてる」「～できるぞ」
- 「頭いいなあ」「やさしいなあ」
- 「ありがとう」※**なりたい自分に向けて**
- ▲「どうせ・・・」 ▲「バカ」 ▲「死ね」
- ▲「ダメだ」 ▲「きたねえ」 ▲「きもい」
- ▲「運がわるい」 ▲「ぶさいく」……

保護者・地域の皆さんの声 お待ちしています。

..... 切り取り線